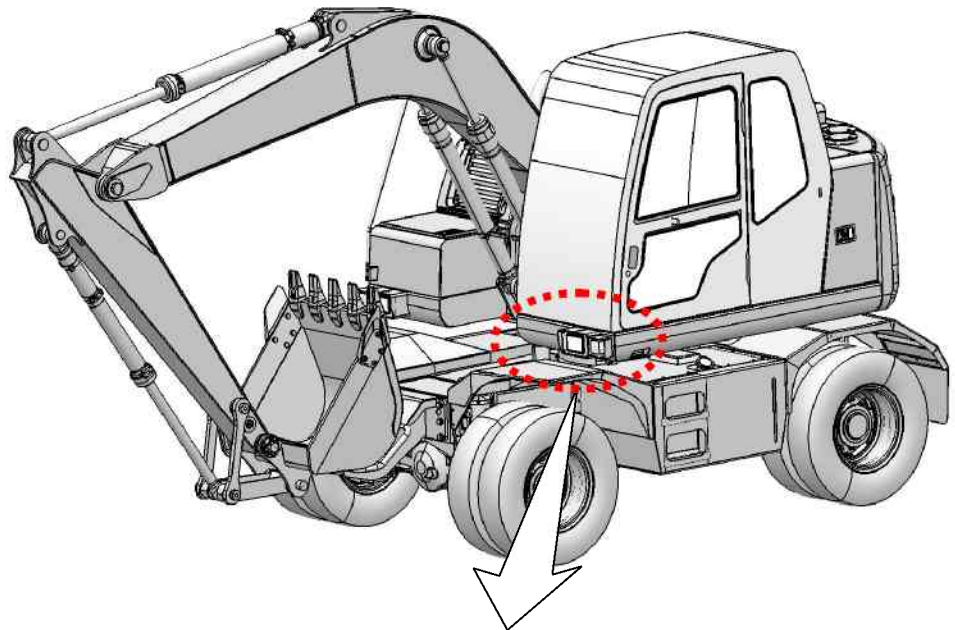
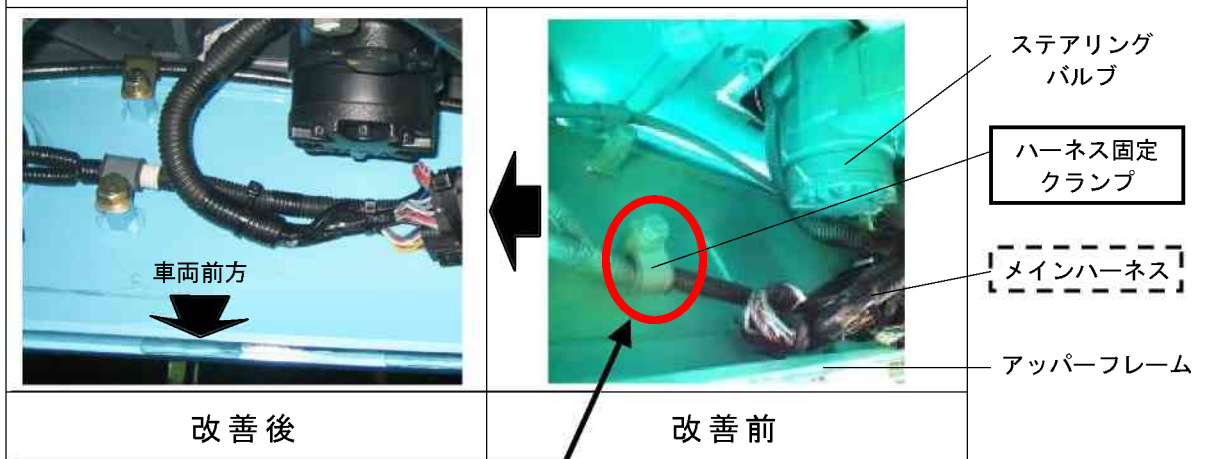


改善箇所説明図



運転者席床下カバーを取外した状態



基準不適合発生箇所

電気装置の配線において、組立作業が不適切なため、メインハーネスをアッパーフレームに固定するクランプが反対向きに取付けられており、メインハーネスがアッパーフレームの底部と干渉することがある。そのため、車両の振動等により当該ハーネスが損傷、短絡した場合にヒューズが溶断し、前照灯、車幅灯、番号灯、速度計照明及び方向指示器が作動しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、メインハーネスの固定クランプの向きを確認し、正規の向きと異なる場合は正規の向きに取付け直す。また、電気配線を点検し摩耗していた場合は、新品と交換する。

識別 : 正規な向きに固定クランプが取付けられていることにより識別する。

注 : は取付方向を変更する部品を示す。
 は必要に応じて交換する部品を示す。